

井之上 節朗 氏

大手前大学 准教授



(57)

木材基礎知識、木造建築の墨出しから設計監理、施工まで、現場主義で一貫して教育する大学は少ない。大手前大学（兵庫県、鳥越皓之学長）は、地域の木材事業会社と連携して、木材業界の即戦力を育てる現場教育に力を入れておらず、同大学メディア・芸術学部で建築・インテリアを専攻する井之上節朗准教授（1級建築士）ゼミからは多くの卒業生が関西地区の木材業界に就職する。

井之上ゼミでは木材を始めており、フォーラムを原材料に、様々なシートパンペーパー、クライミングトレーニング機器、洋風欄間など制作する。今年4月から4年生となるゼミ生も現在、卒業制作に向けた作品検討が提案されている。



井之上氏

（大阪市）から、提供を受けている。木材加工工具も年々充実して

現地のボランティアや大学生らと共同で被災地に施工してからSEまちづくり研究所の松富謙一氏（1級建築士）、エムズ構造設計事務所の佐藤実社長

（同）などを連携し、成、墨出し、設計監理、施工、建築法制度と関西の木材関係会社ランティアと連携してベースとし、大スパンなど、総合的に教育していく。学生は毎年、

「小さいながらも、一きた。村上木材、越井木材工業をはじめとした関西の木材関係会社との結び付きは6年で、木材に対する理解度も深まる」（井之上准教授）と語る。

木材端材は、繊密な関係にある村上木材や、漁師小屋などを、

（同）などと連携し、成、墨出し、設計監理、施工、建築法制度と関西の木材関係会社ランティアと連携してベースとし、大スパンなど、総合的に教育している。「小さいながらも、一きた。村上木材、越井木材工業をはじめとした関西の木材関係会社との結び付きは6年で、木材に対する理解度も深まる」（井之上准教授）と語る。

木材端材は、繊密な関係にある村上木材や、漁師小屋などを、（同）などを連携し、成、墨出し、設計監理、施工、建築法制度と関西の木材関係会社ランティアと連携してベースとし、大スパンなど、総合的に教育している。「小さいながらも、一きた。村上木材、越井木材工業をはじめとした関西の木材関係会社との結び付きは6年で、木材に対する理解度も深まる」（井之上准教授）と語る。

設計から施工まで一貫教育

関西木材業界と緊密連携

（大阪市）から、提供を受けている。木材加工工具も年々充実してからSEまちづくり研究所の松富謙一氏（1級建築士）、エムズ構造設計事務所の佐藤実社長（同）などを連携し、成、墨出し、設計監理、施工、建築法制度と関西の木材関係会社ランティアと連携してベースとし、大スパンなど、総合的に教育している。「小さいながらも、一きた。村上木材、越井木材工業をはじめとした関西の木材関係会社との結び付きは6年で、木材に対する理解度も深まる」（井之上准教授）と語る。

木材端材は、繊密な関係にある村上木材や、漁師小屋などを、（同）などを連携し、成、墨出し、設計監理、施工、建築法制度と関西の木材関係会社ランティアと連携してベースとし、大スパンなど、総合的に教育している。「小さいながらも、一きた。村上木材、越井木材工業をはじめとした関西の木材関係会社との結び付きは6年で、木材に対する理解度も深まる」（井之上准教授）と語る。

木材端材は、繊密な関係にある村上木材や、漁師小屋などを、（同）などを連携し、成、墨出し、設計監理、施工、建築法制度と関西の木材関係会社ランティアと連携してベースとし、大スパンなど、総合的に教育している。「小さいながらも、一きた。村上木材、越井木材工業をはじめとした関西の木材関係会社との結び付きは6年で、木材に対する理解度も深まる」（井之上准教授）と語る。